

建築士

IROSHIMA





国重要文化財「世界平和記念聖堂」

- 所在地／広島市中区幟町4番42号
- 所有者／カトリック広島司教区
- 資料提供／広島市

世界平和記念聖堂は中区幟町に所在し、昭和20年8月6日の原爆犠牲者を弔い、世界平和を祈念する場として企図された教会堂である。設計は村野藤吾で、昭和29年8月6日の平和記念日に献堂された。

全長57mで、平面は東方を内陣とした三廊式バシリカ会堂であり、祭壇のある内陣の上部は、ドラム状に突き出し花弁型の屋根がかかり、北側西寄りに高さ45m(10層)の鐘塔を建てる。



世界平和記念聖堂は、被爆都市広島における世界平和の実現を祈念する戦後復興建築の先駆的建築で、堂や塔などの全体構成や量的比が優れている。

日本的性格と記念建築の荘厳さを備えつつ、新しい時代に適応した宗教建築を実現したことで高く評価され、戦後、村野藤吾の原点となる作品として重要である。

CONTENTS

2007年 年頭のご挨拶	3
広島県内の古民家調査—No.16	6
賛助会員紹介	12
地域活動「長江中町内会マチづくり研究会」 視察見学会を終え	14
全国大会報告	14
作品紹介	15
建築セミナー2006 内藤廣・講演会	25
裏表紙写真について	25
行事予定	25

「はじめの夢を思い起こそう」

広島県建築士会 会長 錦織 亮雄



広島県建築士会の皆さん、新年あけましておめでとうございます。

新年を迎えると毎年、来し方の年月に思いをはせます。私が建築設計を一生の仕事にしようと志した頃、日本のほとんどの都市は焼け野が原でした。その中で誰もが新しい都

市を夢見ていました。それから半世紀以上にわたって、その焼け野が原を活力あふれる都市として作り上げるために、みんなで頑張ったのですが、建築士も奮闘しました。わが国の復興、発展、開発の過程は、人類史上のひとつの奇跡であり、日本人として喜びと誇りを持つべき歴史の断面ですが、この時代を生きた先輩建築士の努力にも大きな誇りを感じます。今や我が国の建築の質は世界に誇れるものであり、それは、建築生産のあらゆる場面で頑張っている建築士が支えて来たと言ってもいいと思います。

ところが、その建築士にとって、昨年は大変な年でした。一昨年の耐震偽装事件に発した「社会資本整備審議会」による「建築物の安全確保のための建築行政のあり方」の審議と答申の中で、「安全な建築物を適法に設計しなければならないという義務を果たせるだけの能力のない建築士の存在が明らかとなった」と断じられ、「建築確認を通しさえすれば設計者としての役割を果たしているかのように錯覚し、本来果たすべき機能を果たしていない」とか「必要とされる能力を持たないまま設計を行っている設計者が相当数存在する」などと指摘されることとなってしまいました。

そして、「建築物の安全確保」のための方策の第一に建築士制度の見直しがあげられ、ご存じの通り、建築士の資質向上、専門資格の創設、建築士事務所業務の適正化、団体による自律的な監督体制などを盛り込んで、建

築士法の大きな改正が行われ、これから数年の間に新法に基づく新しい体制を構築しなければなりません。建築士会は、この新しい体制の中で中心的役割を果たしてゆくことになりますので、士会自身も大きな変革を迫られることになりました。

大きな夢を描きながら懸命に努力してきたはずであった建築士の仕事、いつのまにか、夢からはほど遠いところに迷い込んでいる現実があることは、日常の中で実感するところですが、今回の事件を発端として論議された「建築物の安全確保」に支障を来す要因は、「市場主義的な建築づくりの仕組み」に深く起因しており、法制度の改正のみでは解消するはずありません。

かつてあの焼け野が原で私たちが抱いた、国づくり都市づくり建物づくりの夢は、人が人としての健やかな心を持って生きることを前提とするものであり、物や時や自然と正しく対峙する「ものづくり」の心根に根ざしていたはずで

す。いま、世界も日本も、成長を至上として歩みながらも、その限界が見える現実の前で混乱し、狂奔し、問題解決の当事者能力を失いつつあるようにさえ思えます。一人一人が自分の心を見つめて、「はじめの夢」を思い起こせば、すべての問題が解決しないまでも、倫理と技術と見識を持った建築士としていい仕事をし、少なくとも価値ある人生は歩めます。

はじめの夢を思い起こし、建築士への不信を跳ね返しましょう。



終戦直後の紙屋町交差点付近

広島支部

支部長 宮本 健司

平成19年の年頭に当たり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

会員の皆様には、今年こそはという希望に満ちた新春をお迎えになられたことと存じます。

現在の我々を取りまく社会経済環境は、高齢化の急速な進展、地球全体の環境問題など大きく変貌しているのが現状であります。

このような現状の中で、我々建築士は技術の向上を図り、建築の専門家として社会に貢献し、消費者から評価され信頼されていかなばと考えております。

今年は、専攻建築士登録における緩和措置の恩恵が受けられる最後の年でもあります。会員の皆様におかれましては、この機会に是非登録をなさってください。社会貢献に応えられるよう、広島支部としても応援していきたいと考えております。疑問点等がございましたら、ご相談していただければと思っています。

年頭にあたり、会員の皆様におかれましても良い年となりますよう、お祈りして新年のご挨拶とします。

呉地区支部

支部長 福原 安洋

新年おめでとうございます。

旧年中には建築士制度の改正もあり、建築士の地位向上に希望が持てる年となることを期待しています。

最近、インターネットのホームページを見て発注するケースもあるようですが、これも時代の流れかもしれません。しかしトラブルに対して、不安もあるのではないかと思います。建築士の信頼が確立されるような制度を望んでいます。

昨年、呉市で実施された耐震診断と耐震補強助成制度は、行政と地元建築士の連携によるもので、建築主からみると安心信頼できるシステムだと思います。

建築士の信頼を取り戻すには、建築士個人の研鑽努力も必要だと思いますが、行政のサポートや行政と地域建築士との連携を確立することも条件の1つだと思います。

今年度は、私たちの地位向上の1歩となるよう、頑張らしましょう。

東広島支部

支部長 梶津 圭右

あけましておめでとうございます

各委員会の名称の改変が行われ、支部がいろいろな行事、委員会、研修会を行い、参加しやすい組織になってきました。まちづくりに対する県民、市民、学生、生徒の意見に耳を傾け、建築士以外の方々との接点を求めて、交流を大切にしていけることがテーマになっています。

東広島支部でも、子供たちとの交流をテーマに10月の酒祭りに参加。多くの子供たちと交流ができ、多数の市民に参加していただいたことは、これからの建築士会のあり方にも一石を投じたのではないのでしょうか。

広島県土の中央に位置する私たちの支部。建築士一人ではできないことも、多くの仲間を作ることでできることがたくさんあります。まずは参加してください。

地元の酒を酌み交わし、語り合い、創意工夫し、参加しやすい支部を求めて活動していきたいと思っています。皆様のさらなるご協力をお願いいたします。

三原支部

支部長 正尺 文夫

謹んで新年のお慶びを申し上げます

平成19年の新春を迎えるに当たり、旧年中の会員皆様のご理解とご協力に、心より感謝いたします。

昨年三原支部では、本部事業の『ゴルフ大会』(9月)、『まちづくり学習会』(9月)の幹事を受け、どちらも盛会裏に終えることができました。学習会の講師おふた方とご参加をいただきました会員の皆様に、支部会員一同に代わりまして感謝申し上げます。

本年度のCPD(継続能力開発制度)、専攻建築士の登録申請が終わりました。19年度からのCPDの加点導入の関係で、多数の支部会員の参加がありました。建築物の安全性及び建築士制度に対する国民の信頼を回復する目的で、土法等の改正が急がれていますが、CPDにも積極参加して、自己研鑽に励んでいきたいと思っています。

平成19年度の本部総会は三原支部が幹事の予定ですので、その節にはよろしくお願いいたします。また、新年が健康で活躍できる年になることを信じて、頑張らしましょう。

尾道支部

支部長 元廣 清志

平成19年の新しいスタートを皆様と共に喜びたいと思います。希望に満ちた新年を、期待を持って迎えられたことと思います。私たち建築士を取り巻く環境は、今までにないほどの社会の関心が集まっているように思います。社会状況も今までにない変化をもたらしましたし、経済は好転しているとも言われています。さまざまな、今までにない社会制度の変化の中で、私たちはどうあるべきか、今こそ再考するのを感じます。

日々の変化は想像もおぼつかない私たちではありますが、誠意を持って事に当たることで乗り切りたいと思います。士会でも昨年総会より、また新たな取り組みが始まっています。皆様と共に会発展に努めたいと思います。

支部の皆様にはこうした変化に対応するためにいろいろなお願いをしておりますが、それぞれ大変活発に活動くださり、支部活動も進んでいます。行政の合併に伴い、支部の合併もありました。地域で今まで培った文化を大切に、人との結びつきを発展させ、支部が強固なものになれるよう願っています。

皆様のご協力をお願いし、新年のご挨拶とします。

福山支部

支部長 河相 喜久男

2007年の新春を迎え、会員の皆様にはおめでとうございます。構造設計偽装問題に伴い建築士の資質が問われ、「建築物の安全確保のための建築行政のあり方について」国会に答申がなされたことはご承知の通りです。建築士制度、建築行政の見直しに向けた基本的な考え方が表され、建築士の資質、能力の向上、専門能力(CPD制度)を有する育成が大きく求められています。

私たちは常に学び、研修しながら地域社会にどう貢献できるのか、多くのまちづくり活動に積極的に参加し、建築士としての能力を発揮して地位の向上を勝ち取りたいものです。福山支部は多方面にわたり活躍しております。一昨年から始めた「建築住宅無料相談」も定着し、相談の多くは市・県の消費者センターや建築士のホームページから、月3件程度寄せられます。建築中の不安、契約問題、耐震診断、リフォーム、住

県北支部

支部長 磯井 和雄

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、支部の事業活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。おかげさまで美術館の完成見学会や記念講演会、住宅相談会、研修旅行、専攻建築士登録申請の予備審査等の諸事業を実施することができました。

平成17年度支部会員の専攻建築士登録者数は17名でしたが、今年度は6名の方が申請をされました。申請者全員が認定されることを願っています。

また、広島県地域貢献活動基金助成対策事業では、「地元木材を利用した景観保全と地域のまちづくり事業」で、東城町の東新会が助成対象に選ばれています。

このように、専門性を有する建築士が社会との関わりを意識した活動を心掛け、地域の歴史や文化を生かした景観形成や街づくりに貢献していけば、先の耐震強度偽装事件で失った建築士の社会に対する信頼の回復や、その活動を通して会員相互の交流も深まり、未入会建築士の入会の端緒となって、結果として会勢の拡大につながることでしょう。

本年もよろしくお願いいたします。

「奥田家住宅」

広島支部 カトウ建築設計 加藤 早苗
http://www.geocities.jp/kominka_kenkyu/

建築用途 農家

所在地 安芸高田市向原町坂 6141

構造形式 木造厨子2階建片入母屋造 棧瓦葺

建築年代 明治17年（1884）《棟札》

向原町は広島県の中央部に位置し、奥田家のある坂地区は外周に山地を望み、田畑の広がる平坦地である。

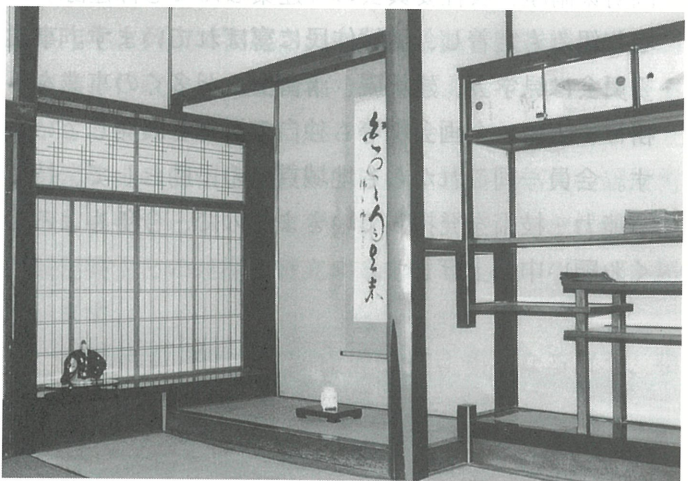
奥田家は屋号を「杉易屋」と称し、使用人を雇用し、豪農として栄えた。当家の主屋は初代源三郎によって明治17年に建築され、現在の当主は5代目にあたり、当地に居住している。

建物配置は広大な屋敷の中央に大規模な主屋が南面して建ち、東側に使用人部屋、道具蔵、牛馬小屋、北側に薪小屋、西側に調度蔵、離れ座敷と庭園、南側に薬医門を構え築地塀によって屋敷周囲を取り囲んでいる。

主屋の屋根は東西棟の棧瓦葺き片入主屋造に越屋根を付け、軒は出桁造りとする。厨子2階を設け4周に棧瓦



主屋 南面外観



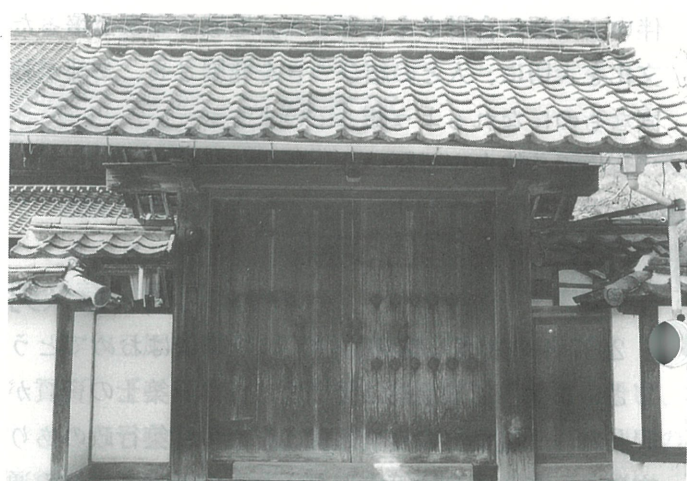
上ノ間「座敷飾り」

葺き下屋庇を回している。間取りは前面の大戸口を入ると広い通り土間、その奥は釜屋とし、3列11室の部屋を配する。前列下手から式台玄関を備えた玄関ノ間、表ノ間、仏間、上ノ間として、中列下手から納戸、中納戸、奥納戸とする。そして後列下手から台所、女中部屋と配置している。

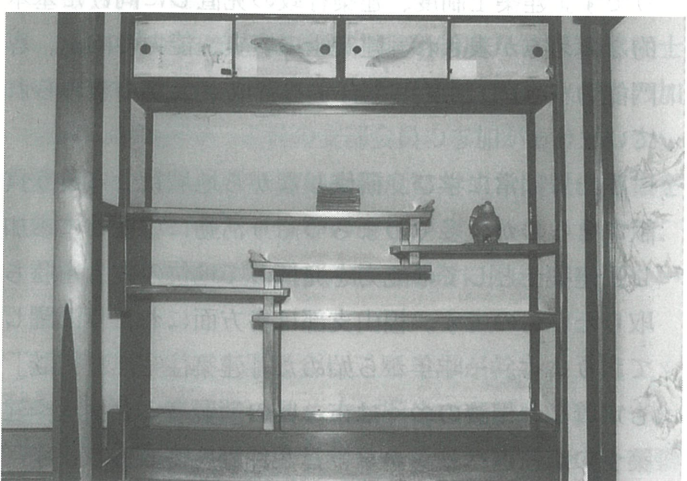
上ノ間の座敷飾りは、付書院に吹寄組子障子、本床に畳床、笥目取り杉前丸磨き床柱に狛犬を設ける。床脇は棚の組み方、百種類の内では複雑な桜棚としている。上ノ間、仏間においては柱、薄鴨居、長押、天井廻縁、天井棹縁などすべて良質の杉目皮材に拭漆塗りとしている。

表座敷と裏座敷に付く縁側の床は切目縁、薄鴨居と長押は杉面皮材に釘隠し、天井は疎垂木木舞裏天井、軒桁は杉磨き丸太を用いている。

当家の主屋は数寄屋意匠で仕上げ、立派な造りの座敷飾り、欄間、襖絵、杉戸絵などが特徴で明治前期の大規模農家の建築を知る遺構として貴重である。なお離れ座敷と庭園は近年、市の重要文化財に指定されている。

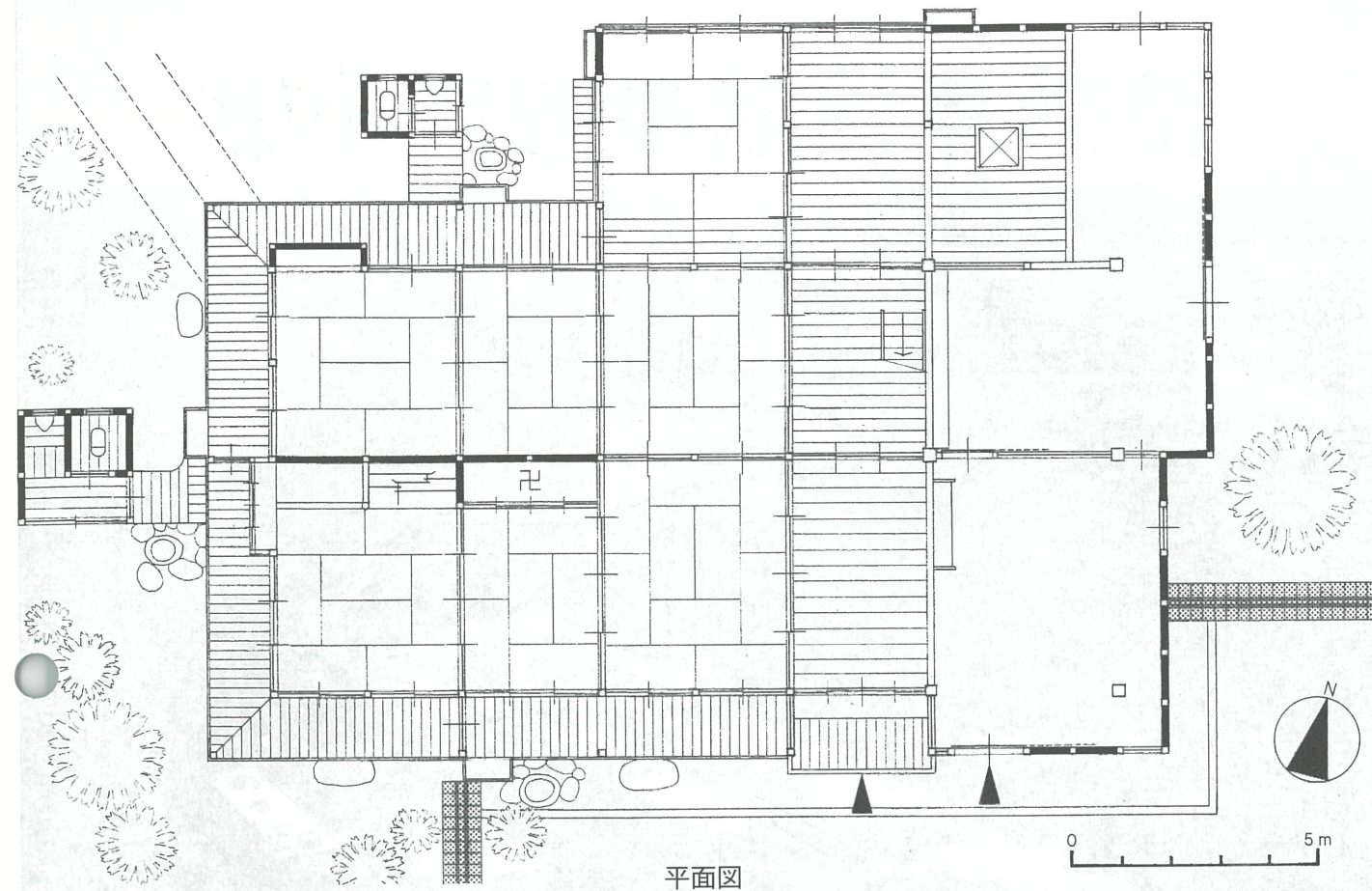


南面「薬医門」



床脇「桜棚」

※古建築・古民家の歴史に興味のある方は、ホームページをご覧ください。



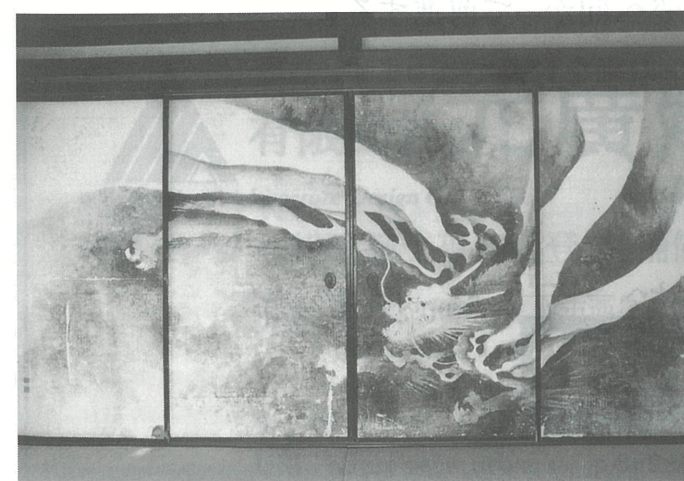
平面図



上ノ間「波に兎」彫刻欄間



上ノ間「鶴」釘隠し



仏間「龍」襖絵



縁側「猿」杉戸絵



地球規模の提案

揺るぎない技術力と時代の先見性をベースに、
人・自然・地球が夢見る理想の姿へ向かって前進する。
私たち五洋建設は、潤い豊かな未来を育て参ります。



東京都文京区後楽2-2-8
www.penta-ocean.co.jp

(株)小西建築設計事務所

〒722-0035 尾道市土堂二丁目8番11号

TEL 0848-23-4527(代)

FAX 0848-23-5171

<建築・まちづくり>と<経営>コンサルタント集団

Architecture・Urban & Management Consulting

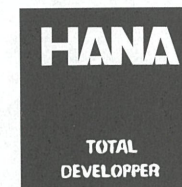


有限会社 建築設計事務所 第一工房

代表取締役 加藤 克敏

〒722-2323 広島県尾道市因島土生町1671-17 Phone (0845) 22-0488 Fax (0845) 22-3939

URL <http://www.d1koubou.com/>



総合建設業
株式会社 葉名組

一級建築士事務所

代表取締役 葉名 範秀

〒722-0038 尾道市天満町16番1号

電話 (0848) 23-8793(番代)

FAX (0848) 23-4582(番)



Motohiro Architecture Design Co., LTD.

有限会社 元廣建築設計事務所

一級建築士事務所登録・補償コンサルタント登録・測量業者登録

本社/〒722-0037 尾道市西御所町6-15

TEL 0848-23-5300

FAX 0848-23-8499

広島営業所/TEL 082-221-4444

三原営業所/TEL 0848-62-6260

備北営業所/TEL 0821-44-3245

福山営業所/TEL 084-948-2446

URL: <http://www.urban.ne.jp/home/madesign> E-mail: madesign@urban.ne.jp

人・夢・快適空間

かいてき わがやの いパートナー



河相建設株式会社

〒720-0825

TEL(084)922-5377 FAX(084)931-0285

福山市沖野上町1-12-6

URL <http://www5.ocn.ne.jp/~kaiteki/>

総合建設業



甲田建設株式会社

住宅・リフォーム部/Life space ADOK

代表取締役 甲田善久

〒720-0041 福山市寺町9番12号

TEL 084-923-0367・FAX 084-923-5962

E-mail: info@koda-kensetsu.co.jp

<http://www.koda-kensetsu.co.jp>



人に優しい自由設計住宅

ダイソーホーム株式会社

福山市御門町三丁目6番21号

TEL:084-928-4828

FAX:084-928-6228

メールアドレス d-home@ninus.ocn.ne.jp

URL <http://www9.ocn.ne.jp/~daiso-h/>

・KISCO SYSTEM
マンション建築

・yess建築
工場・倉庫・店舗建築

・SMBS
医療・福祉施設建築

・Pareaspe
アパート建築



地域に貢献する

株式会社 前田組

本社 〒720-0542 福山市金江町藁江65番地

TEL(084)935-7111 FAX(084)935-8488

<http://www.maeda-gr.co.jp>

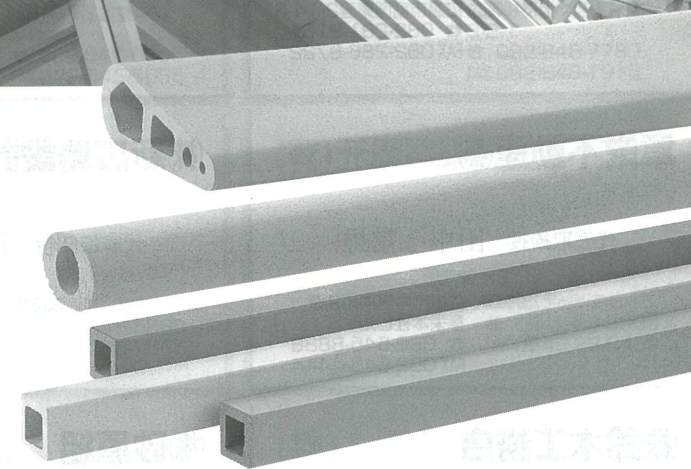
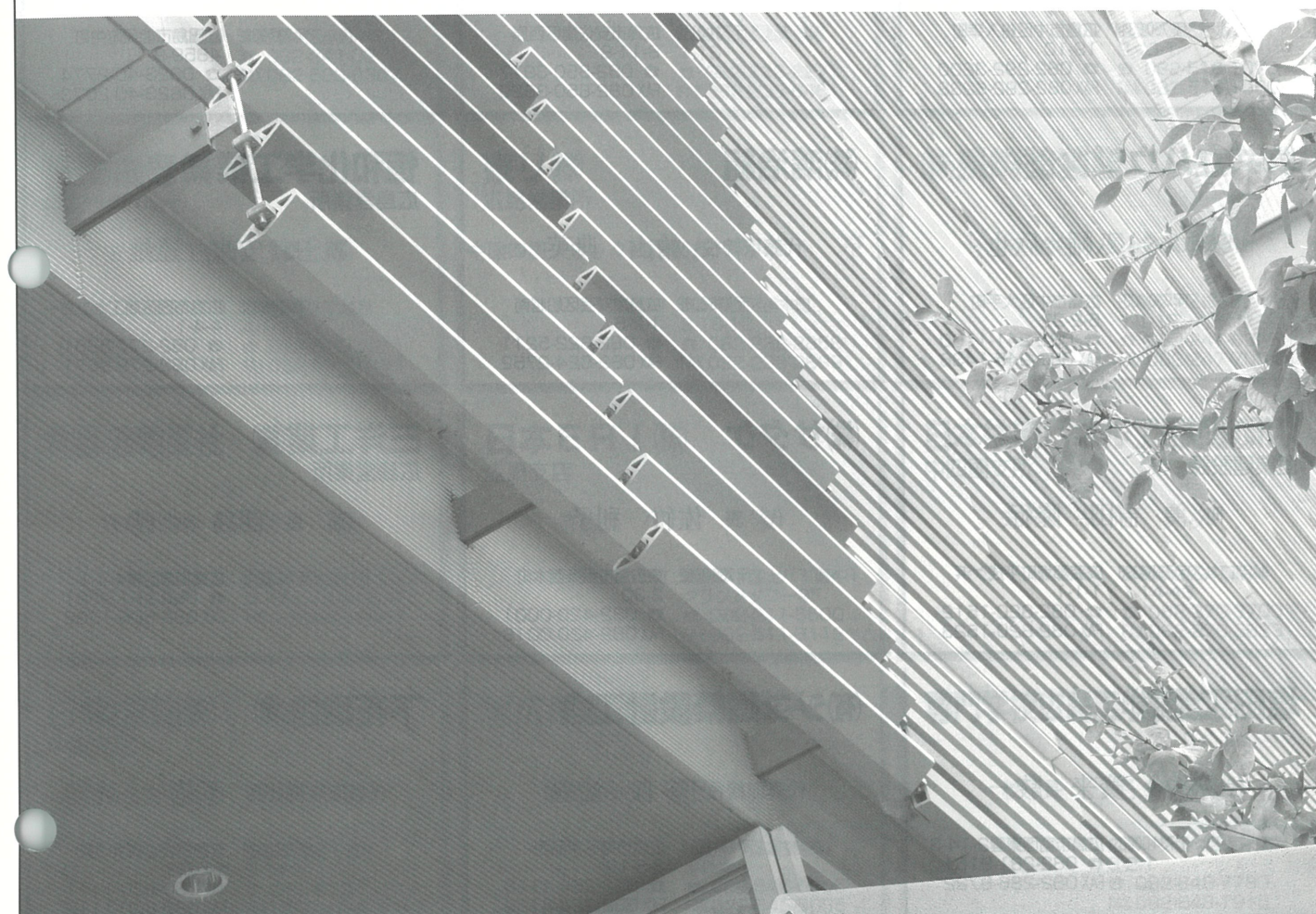
営業所/三原・神戸

介護住宅リフォームセンター/ライブラリー

INAX

セラミックスの可能性を追求。

テラコッタルーバー



設計者の想いに、技術と感性で応える。

株式会社 INAX

お客さま相談センター ☎0562-31-0791 ホームページ <http://www.inax.co.jp/>

賛助会員を紹介します

アオケン(株)

代表取締役 阿村 正昭

〒730-0844 広島市中区舟入幸町
19-10
☎ 082-292-3200
FAX 082-292-6238**(株)INAX**

中国支社

支社長 寺前 英男

〒731-0113 広島市安佐南区西原
6-11-8
☎ 082-850-3917
FAX 082-850-3920**江田島市役所**

建築課

市長 曾根 薫

〒737-2392 江田島市能美町中町
4859-9
☎ 0823-40-2774
FAX 0823-40-2073**(株)共立ハウジング**

代表取締役 八幡 欣也

〒730-0051 広島市中区大手町
5-2-22
☎ 082-241-1100
FAX 082-245-1436**(株)鴻治組**

代表取締役 檜山 典英

〒736-0082 広島市安芸区船越南
1-2-6
☎ 082-822-5211
FAX 082-824-2752**恒和化学工業(株)**

広島営業所

所長 安東 達雄

〒733-0833 広島市西区商工センター
4-4-1
☎ 082-277-5861
FAX 082-278-2671**坂町役場**

産業建設課

町長 吉田 隆行

〒731-4393 安芸郡坂町平成ケ浜
1-1-1
☎ 082-820-1512
FAX 082-820-1523**(株)サタケ**

代表 佐竹 利子

〒739-8602 東広島市西条西本町
2-30
☎ 082-420-0001
FAX 082-420-0018**三洋工業(株)**

広島営業所

所長 江島 茂

〒732-0045 広島市東区曙4-4-1
☎ 082-261-9321
FAX 082-506-1386**塩田工業(株)**

代表取締役 寶来 駿一

〒734-0022 広島市南区東雲2-14-6
☎ 082-281-9161
FAX 082-286-8722**(有)ジブ建築設計工舎**

代表取締役 多森 治義

〒734-0014 広島市南区宇品西
3-5-12
☎ 082-254-4118
FAX 082-254-4119**下花建設(株)**

代表取締役社長 下花 光

〒731-4323 安芸郡坂町横浜中央
1-6-30
☎ 082-820-1111
FAX 082-820-1112**章栄不動産(株)**

代表取締役 田中 常雄

〒730-0037 広島市中区中町9-9
章栄本社ビル
☎ 082-545-8888
FAX 082-545-4444**(株)新広島設計**

代表取締役 錦織 亮雄

〒730-0042 広島市中区国泰寺町
1-8-30
☎ 082-243-7421
FAX 082-249-8374**(株)杉田三郎建築設計事務所**

代表取締役所長 杉田 輝征

〒730-0012 広島市中区上八丁堀7-5
☎ 082-228-2345
FAX 082-223-3483**(株)鈴木工務店**

取締役社長 鈴木 康平

〒720-8508 福山市丸之内1-4-1
☎ 084-922-1011
FAX 084-926-6337**(株)砂原組**

代表取締役 中川 博司

〒730-0047 広島市中区平野町1-16
☎ 082-243-7421
FAX 082-243-7420**生活産業研究所(株)**

代表取締役 石川 健

〒153-0043 東京都目黒区東山1-6-7
フォーラム中目黒4F
☎ 03-5723-6460
FAX 03-5723-6455**(株)セイブコーポレーション**

代表取締役 仲西 毅

〒730-0022 広島市中区銀山町3-1
ひろしまハイビル21 10階
☎ 082-504-6112
FAX 082-504-6115**総合資格学院**

広島校

学院長 岸 隆司

〒730-0037 広島市中区中町7-41
広島三栄ビル
☎ 082-542-3811
FAX 082-542-3815**多田建設(株)**

中国支店

支店長 梅崎 俊雄

〒730-0022 広島市中区銀山町1-11
☎ 082-246-2455
FAX 082-246-2454**中国電力(株)**

事業支援部門(建築)

部長 深田 武司

〒730-8701 広島市中区小町4-33
☎ 082-241-0211
FAX 082-523-6367**(株)中電工**

広島支店

常務取締役支店長 岩本 義郎

〒733-0021 広島市西区上天満町
1-15
☎ 082-233-2271
FAX 082-233-6461**(株)テクシード**

代表取締役 奥河内 博夫

〒730-0012 広島市東区戸坂新町
2-43-1
☎ 082-516-1070
FAX 082-516-1060**東陶機器(株)**

中国支社

支社長 古賀 修士郎

〒734-0014 広島市南区宇品西
4-1-36
☎ 082-505-1011
FAX 082-256-1032**東リ(株)**

広島営業所

中国四国ブロック統括部長 森本 亨

〒733-0002 広島市西区楠木町
3-16-12
☎ 082-239-2858
FAX 082-239-2899**(株)長崎塗装店**

代表取締役 長崎 和孝

〒730-0031 広島市中区紙屋町
1-1-13
☎ 082-247-9365
FAX 082-247-7034**(株)長沼電業社**

代表取締役 長沼 毅

〒730-0036 広島市中区袋町6-14
☎ 082-248-2501
FAX 082-248-2567**日本ERI(株)**

広島支店

支店長 小川 宏

〒730-0012 広島市中区上八丁堀4-1
グラントタワー9F
☎ 082-211-5500
FAX 082-511-3113**日本住宅パネル工業(協)**

中四国支所

支所長 栗岡 勇次

〒733-0841 広島市西区井口明神
1-14-43
☎ 082-270-3700
FAX 082-270-3833**日本道路(株)**

中国支店

執行役員支店長 伊藤 政則

〒733-0035 広島市西区南観音
6-3-28
☎ 082-232-3191
FAX 082-293-5056**(株)広島建築住宅センター**

代表取締役 横田 昇三

〒730-0042 広島市中区国泰寺町
1-8-4
☎ 082-545-5665
FAX 082-545-5668**専門学校広島工学院大学校**

校長 三宅 正昭

〒731-3166 広島市安佐南区大塚東
3-2-1
☎ 082-848-7780
FAX 082-848-7915**富士建設(株)**

代表取締役 小林 武彦

〒720-8507 福山市神島町10-18
☎ 084-951-2820
FAX 084-951-2096**(株)プレックハウス**

代表取締役 中川 博司

〒730-0047 広島市中区平野町1-16
☎ 082-545-5560
FAX 082-545-5565**(有)元廣建築設計事務所**

代表取締役 元廣 清志

〒722-0037 尾道市西御所町1-15
☎ 0848-23-5300
FAX 0848-23-8499**山本窯業化工(株)**

広島営業所

所長 横尾 崇明

〒733-0012 広島市西区中広町
2-20-9 みのるビル1F
☎ 082-291-6200
FAX 082-295-0386**(株)ラインビル**

代表取締役 高岡 幸都

〒728-0021 三次市十日市西1-15-7
☎ 0824-63-0112
FAX 0824-63-7010**(株)LAT**

代表取締役 山木 直行

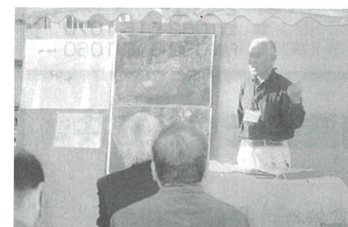
〒733-0821 広島市西区庚午北2-1-4
☎ 082-273-2605
FAX 082-271-2230

支部だより

地域活動「長江中町内会マチづくり研究会」視察見学会を終えて

尾道支部 マチづくり研究会メンバー 益崎 秀輝

少し寒い日でしたが、門前の紅葉と「ようこそ」の言葉で、元廣支部長はじめ、支部会員ならびに一般市民の方々をお迎えしました。「長江中町内会マチづくり研究会」は、広島県地域貢献活動基金助成事業の指定を受けて活動しています。支部長のご挨拶に続き、香本代表の経緯・経過報告、今後の活動計画についての講演を聴き、すでに行われたプレイベントの説明も受けました。



すでに行われたプレイベントの説明をするスタッフの山田さん

歴史的価値のある町ですが、坂の多い町の抱える大きな問題の1つは「高齢者の1人暮らし」の増加。さらには、人口の減少という斜面市街地の現実。活性化を図るべく直近の課題への取り組みから始めて、将来を見据えながら、老いも若きも、世代を超えた活動をしています。

この町に住むということとは、環境を整え、楽し



く過ごすこと。まずはお互いを知り合うことが大切です。『南人子さんとこ』（森谷南人子宅跡地を、地元では愛着をもって、こう呼んでいます）は、まさに出会いの場です。広場の整備と建物の修復が、すでに出会いの場となっています。今後、これらを使つての各種コミュニティ活動が計画され、1部はすでに実施されました。ここ『南人子さんとこ』を拠点に、町内全域に拡大していく活動が、長江中町内会のマチづくりです。そのよ

うな中、建築士会の地域貢献活動基金助成事業が果たす役割は、大変有意義なことでもあります。わたしは支部会員であると同時に、研究会のメンバーとして、今後も活動していきたいと思っています。今後ともご支援、ご指導を、よろしくお願いいたします。多くの皆さんにご参加いただき、ありがとうございました。



がら、マスコミにも多く取り上げられた内容の濃さに、参加者も真剣に発表に聴き入っていました。

他の発表者もさすがに各ブロックの代表というだけあって、地域と一体となったまちづくりから、建築士としての専門技術を生かした地域実践活動まで、幅広く内容の充実したもので、大変勉強になりました。

他の地域がどのような活動をしているかを知るためにも、このような発表会を全国大会で行うことは、大きな意義があると感じました。

来年もまた、ぜひとも報告会に参加したいと感じながら会場を後にしました。

お知らせ

全国大会報告

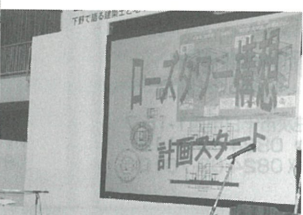
青年部会会長 倉田 洋二

第49回建築士会全国大会・栃木大会コラボレーションフォーラムセッションAとして、「青年建築士による地域実践活動報告会」が、情報パーク会場内ステージで開催されました。この報告会は、全国7ブロックより選抜された各ブロック代表が、活動報告を行うものです。

中四国ブロックからは、6月の中四国ブロック大会で優秀賞となった（社）広島県建築士会福山支部の渋谷さんが、代表として発表をされました。中四国ブロック大会に引き続き、「Shift the 建築士会～内開きから外開きへ～」と題して、福山ばら祭りにおける、青年部会の活動内容を報告されました。



練習を重ねたプレゼン方法もさることな

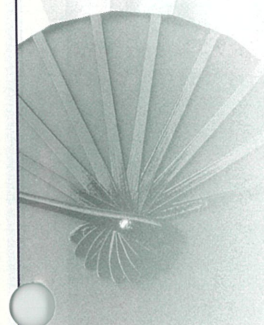


広島支部 階段の大柱

最近、建物の部分をどっしりと作り上げる機会がないので、ある住宅の設計に際して、象徴的な意味だけで大きな柱を立てることを許していただきました。

力学的には必要のない大柱ですが、扇の要のようにデザインしました。住み手の愛着は絶大であります。

錦織 亮雄



広島支部 広島市医師会運営 安芸市民病院外来・緩和ケア病棟

- 設計／広島市都市計画局建築部営繕課
株式会社 村田相互設計
- 施工／日成建設株式会社
- 所在地／広島市安芸区畑賀
- 規模／地上3階
- 構造／鉄筋コンクリート造
- 延床面積／2,923.98㎡
- 竣工／2004年3月

安芸市民病院の敷地南側、明るい開放感のある場所に外来・緩和ケア棟は建っています。駐車場と建物とは約2.5mの高低差があるため、車および歩行者用スロープを設けて玄関前まで患者さんをアプローチできる設計とし、車寄せ・玄関の上部は開放感ある庇を設置。

内部は、患者さんに分かりやすく、明るく優しさに包まれた空間となるよう配慮しています。1階の外来診療部門は、明確にブロック分けすることで患者さんの混乱を生じないようにしました。診察室、処置室および検査室を建物の中心に計画し、待合室は南面を全面開口部により、明るく開放感のある空間としています。腰壁に木質パネルを設置し、優しい雰囲気にしました。検査、放射線部門を北側に配置し、外来患者と入院患者の動線が交わらないようにしているのも特徴のひとつです。

2階の緩和ケア病棟は20室すべて個室。

うち2室はバスとトイレを別にした、畳のある特別個室です。全室にウッドデッキの敷設されたバルコニーがあり、出入り自由なバリアフリーにしています。中央部に2層吹き抜けのアトリウムを設置。その周りに植栽・畳コーナーやブレイルーム等を設け、また台所・リビングダイニングも設置し、家族とくつろげる家庭的な雰囲気を演出しました。滞在者が穏やかに過ごせることを願っています。



広島支部 前野邸

- 設計・監理／(有)アークス 高田 宏幸
- 施工／正田建設(株)
- 所在地／安芸郡府中町
- 用途／専用住宅
- 規模／地下1階・地上2階建
- 構造／RC造
- 敷地面積／373.06㎡
- 建築面積／97.87㎡
- 延床面積／279.52㎡

住宅街の中では交通量の多い前面道路と高低差のある敷地形状を十分に利用することを考えて設計しました。周辺環境に対して南北方向で開放感の差を持たせ、家族・来客の空間と個人の空間を高さ方向に展開し、いろいろな表情を持った生活空間ができたと思います。どの部屋からも望める庭には広いデッキを作り、四季折々の景色が楽しめるような植栽計画としました。設備ではガスコージェネレーションシステムを使い、床暖房等にエネルギーの有効利用をしています。



呉地区支部 松ヶ丘の家Ⅱ

- 設計／岩本秀三設計事務所
- 施工／正田建設株式会社
- 所在地／呉市焼山松ヶ丘
- 規模／地下1階・地上2階
- 構造／地下RC造、地上鉄骨造
- 延床面積／142.73㎡

斜面地を造成した宅地では、道路から1段上がった敷地の周囲に塀を巡らすことが多いが、地震時の倒壊などの心配もあります。このような造成地での家づくりには、道行く人への配慮を何気なく表現した道づくりが大切ではないかと思えます。この住宅は、歩くのが楽しくなるような、人に優しい道空間を提案することで、「ひとに優しいまちづくり」という、地域づくりやまちづくりの方向性を提案できればとの思いで設計しました。

全体は、道路から見ると2階部分がほとんど見えません。これは道を歩く人に開放的な道空間を無意識に感じてもらいたいとの思いからです。また、石垣の上部に簡単なフェンスを巡らし、内側に植樹することで住宅内部への視線を適度に遮り、歩きながら見上げた先に緑が見えることで散歩やウォーキングをする人の心を少しでも和ませることができればとも考えています。

平成18年度 呉市「美しい街づくり賞すまい部門」受賞。



呉地区支部 QUALIA

- 設計／建築工房K 竹岡 誠二
- 施工／竹岡建設
- 所在地／安芸郡府中町本町
- 規模／地上3階
- 構造／RC造 1部鉄骨造
- 延床面積／403.26㎡

透明な箱を重ね、ずらすことによってカタチをつくっています。それぞれの箱は、空が抜けたり、ガラス越しにつながり合ったりと、ひとつの建物としての関係性を持つ。それと同時に、都市に対して積極的に開放する設計となっています。



テナントと住宅の新しい関係性。都市と建物の新しい関係性。行き交う人たち、集う人たちに感動を与える場。それがQUALIAです。



呉地区支部 ベンダ工業株式会社 新庄延工場

- 設計／三栄建設株式会社 一級建築士事務所
- 施工／三栄建設株式会社
- 所在地／呉市川尻町小仁方
- 規模／平家建
- 構造／鉄骨造
- 延床面積／364.67㎡

この建物のコンセプトとしては、第1に近隣への配慮を重視し、より高い防音対策を講じ、また作業環境への配慮により、十分な採光を取り入れ、明るい空間を有する建物としています。

さらに、ホイストクレーンの走行機にも防音対策を施しています。外壁および屋根材はアルスター鋼板を使用し、格調高く、スマートで、柔らかな感じのデザインを取り入れた建物になっています。

平成18年度 呉市「美しい街づくり賞たてもの部門」受賞。



呉地区支部 SKIP

- 設計／建築工房K 竹岡 誠二
- 施工／竹岡建設
- 所在地／呉市広古新開
- 規模／地上3階
- 構造／木造 1部RC造
- 延床面積／281.05㎡

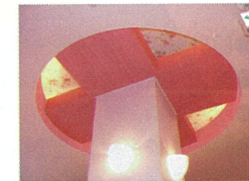
1Fがバイクショップ、2・3Fが住宅の、スキップフロアで構成された建築です。大学・高校の通学路に面する、割と人通りの多い環境から、引き（距離）を取りながらも開放的な生活ができるスキップフロアは有効だと思いました。

木造で7.2mの開口を飛ばしたバルコニーは外観を特徴づけ、かつ内部からは大パノラマが望める中間領域となっています。各フロアは、白とラワンといった壁材の切り返しによって、空間としてつながりを持ちながらも固有の領域を作りだしています。その領域をつなげているのは、心地よい風と光、そして家族の気配です。



東広島支部 サンクリニック広島 新築工事

- 設計・監理／(有)大江建築設計室
- 監修／医療経営戦略研究所
- 施工／鹿島建設株式会社 広島支店
- 所在地／東広島市西条町西条東
- 構造／鉄筋コンクリート造3階建
- 延床面積／1029.85㎡
- 工期／平成16年12月～平成17年7月



「日本一のクリニック」を東広島につくりたい—医療コンサルタント医療敬遠戦略研究所より最初の要望がありました。クライアント、設計士、医療コンサルタントの三位一体で進めた、クリニックの移転新築です。

このプロジェクトで目指すクリニックの指針は、「メディカ

ルサロン」＝患者やその家族がくつろげる脱病院を目指す、「ストレスリリース」＝患者も職員もストレスを感じることなく快適に利用できる、「エコシステム」＝自然のエネルギーを利用した魅力ある建物です。

1階は外来診療フロアー、2階は透析フロアー、3階はスタッフフロアーとし、機能別にフロアーを分けました。1階にはリラックスコーナー、多目的ホールを設置。外部へは四季の変化を楽しめる植栽を設け、くつろげる空間を目指しています。

エコシステムは「地熱利用による新鮮空気の給気」と「ソーラーウォールによる暖房」を採用しました。地中2.5m下にφ200のパイプを30m配管し、外気を通して熱交換をさせ室内に取り込む単純なシステムです。地熱利用により、夏は涼しく冬は暖かい新鮮な空気を供給しようと考えました。また、ソーラーウォールによる暖房では建物南面に5枚の黒いパネルを取り付けています。外観のデザインとして強調していますが、これがカーテンウォールです。カナダのコンサーバル社が開発したもので、折版形状のアルミパネルに小さな孔がたくさん開いているパネルです。これの裏に空気層を設けて、この空気を室内に取り込むシンプルな仕組みです。主に冬の暖房に利用していますが、夏の日差しをさえぎる壁としても効いています。

(有)大江建築設計室 柳河 元木



東広島支部 HIVECデザインセンター 新築工事

- 設計・監理／(株)イシタケ
- 施工／清水建設(株) 広島支店
- 所在地／東広島市西大沢
- 用途／自動車デザイン研究施設
- 規模／3階建
- 構造／鉄骨造
- 敷地面積／10,800.11㎡
- 建築面積／1,206.15㎡
- 延床面積／3,230.50㎡



「HIVEC」＝広島自動車デザイン開発会社は、全世界の自動車メーカー、部品メーカーからのニーズに応じて、オリジナルなデザイン、設計、試作を一括して受託できる自動車開発会社です。

内部設計は、デザイナーやエンジニアの創造力を引き出す空間づくりに力を入れ、多くの人が交流し、情報交換が行われる場としてロビー、ラウンジのスペースにゆとりを持たせました。風除室はガラス張りとして開放感を持たせています。2・3Fの応接コーナーを建物中心に置き、エンジニアのくつろぎスペースも兼ねています。

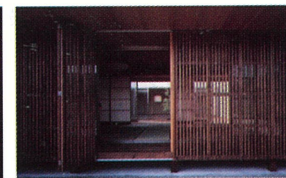
外観は、三次元曲線により鳥の翼を表現し、HIVECのデザイン技術が全世界に羽ばたく姿をイメージしています。外壁はアルミ複合パネルを採用。ガラスは、LowE ガラスを使用し、省エネにも配慮しています。

今回は第Ⅰ期工事として正面の本館が完成。このプロジェクトは、エンジニアを500人体制とする第Ⅳ期工事をもって終了となります。



尾道支部 重井の家

- 設計監理／濱田昌範建築設計事務所 濱田 昌範
- 所在地／尾道市因島重井町
- 規模／在来木造平屋建て
- 敷地面積／414.12㎡
- 延床面積／153.89㎡
- 写真撮影／野村 和慎



瀬戸内海に浮かぶのどかな島に建つ、社交的な施主のための住宅です。周りを山や畑に囲まれ、南に島の幹線道路と接する、125坪と広い敷地の北側いっばいに日常生活棟を、南側に接客棟を配置しました。建物を南北に分棟配置したことで、すべての部屋への採光・通風を十分確保することと、幹線道路からの騒音や視線を日常生活棟にまで影響させないことに成功しました。

この2つの棟の間に公的な中庭と私的な中庭を配し、住宅の中での公私の区別を明確にすることで、急な接客など日常生活でのストレスを全く感じさせない住環境を確保できました。

さらにこの家のファサードの特徴である深い庇と木製格子折戸は、外部環境との関わり方の調整装置として機能しています。格子戸を

閉じれば道路からの視線を緩やかに遮り、開ければ縁側が全開放され、天気の良い日には、近所の方々と縁側に座ってお茶を飲みながら井戸端会議に花が咲くといった、昔懐かしい光景が展開されています。



尾道支部 サンライフ藤井川24時間サービス

- 設計監理／(有)元廣建築設計事務所
- 施工／東洋・山本建設共同企業体
- 所在地／尾道市美ノ郷町本郷
- 規模／鉄骨造3階建
- 敷地面積／1,065.22㎡
- 建築面積／548.96㎡
- 延床面積／1,634.58㎡
- 用途／有料老人ホーム

医療法人社団サンライフクリニックが設立以来一貫して推進してきた、指定居宅介護支援事業所、指定通所リハビリテーション事業所、指定通所介護事業所の1部を継承し、在宅介護の一翼を担っています。最近、利用者から、「介護老人福祉施設への入居希望がありながら満室のため待機しているの、24時間サービスの事業所を設置してほしい」との要望が多くあり、特定施設入所者生活介護の指定を有する有料老人ホームを設立することにしました。運営に当たって、居室は全室個室として個人のプライバシー保護に努め、入居者が健康で安全な生活を維持でき、低価格で入居できる施設になりました。



三原支部 N事務所改築工事

- 設計・施工／有限会社 note.inc
- 所在地／三原市円一町
- 規模／平屋建て事務所・倉庫
- 構造／在来工法
- 延床面積／83.43㎡



「60年間にわたって事業を支えてきたこの場所を、これからも末長く愛し続けられるように」、という施主様の強い思いで改築工事が始まりました。

構造材はそのまま残し、フォルムは昔のスタイルを大切に、内部はくつろぎの空間を、年月を重ねたものだけが持つ不思議な味わいを出すことを重要視しました。

画一化されている新築住宅とはまた違った既存物の持つパワーと、何よりも施主様の建築物に対する愛情を感じることでできた仕事になりました。



尾道支部 蛭をめでの家

- 設計・監理／(有)生駒建築設計事務所
- 施工／(株)堀田組
- 構造／木造2階建て（在来工法）
- 延床面積／1階 74.24㎡（22.46坪）
2階 73.39㎡（22.20坪）

蛭も生息する美しい川に沿った敷地の利点を最大限に引き出す家。1Fをプライベートゾーンとし、川を見下ろす借景を存分に生かしたLDKを2Fに配しました。さらに2F東端にはスカイバルコニーを設けることで、社交的な施主が友人を招きホームパーティーの用に供したり、浴室に隣接させることで湯上がりの涼を得ることができる等、多彩な活用スペースとしての機能も持たせています。



三原支部 皆実住宅展示場 <家族物語>

- 設計／関西住建株式会社
- 施工／関西住建株式会社
- 所在地／三原市皆実
- 構造／木造（2×4工法）
- 規模／2階建
- 延床面積／195.00㎡

施主様にとっての住宅づくりに対して、本当に大切なものは何かを深く考え、<家族>ということコンセプトに設計を行った住宅展示場です。

家族にとって大切なことは、今も昔も変わりなく、家族みんなが幸せでいることであり、父と子、母と子、父と母のつながり、家族の距離を良好に保つことが大切だと考えます。家族が幸せに暮らせるような提案が詰め込まれた、提案型住宅展示場となっています。



福山支部 医療法人 梶尾会 福山泌尿器病院



- 設計／(有)吉田建築設計事務所
- 施工／(株)鈴木工務店
- 所在地／福山市沖野上町
- 規模／地上5階 1,980.12㎡
- 構造／鉄骨造
- 竣工／2006年11月

旧「梶尾医院」から、旧国立病院の通りをはさんで西向かいに移転。高齢化に対して、泌尿器専門病院に特化しての運営を目指して名称を「福山泌尿器病院」に変更しました。また、小児科・皮膚科も擁する病院です。

外観は、カーテンウォールと大きな時計をシンボルとして計画。1階をすべての科の診察・処置・検査とし、2階に手術・ESWL室、3階・4階を病室(35室)としました。5階は、医局を含めるプライベート階となっています。

トイレを中央に配置し、科の目的である検査・診察・処置が効率的にできるようにし、病室階においても、同様にプランしました。

今回の移転新築の目的としては、先端医療に対して必要な手術器機に柔軟に対応できるよう、10m角の手術室とESWL室を新設しました。



片山 直樹

県北支部 法正寺 門信徒会館・庫裡

- 設計／(有)岡田建築設計事務所
- 施工／小林建設株式会社・森信建設株式会社
法正寺門信徒会館・庫裡新築工事共同企業体
- 所在地／三次市十日市中
- 構造／鉄骨造
- 規模／地上3階
- 敷地面積／1,718.24㎡
- 建築面積／510.75㎡
- 延床面積／886.96㎡
- 竣工／2006年4月



県北支部 新竹邸

- 設計／磯井和雄建築設計事務所
- 施工／(株)坂田工務店
- 所在地／安芸高田市甲田町下小原
- 構造／木造
- 規模／平屋建て
- 敷地面積／1,050.08㎡
- 建築面積／258.50㎡

- 延床面積／222.30㎡
- 竣工／2002年12月

土蔵と納屋を残した主屋の改築。
東西に長い敷地のため、中坪を挟んで北側に子ども部屋を配して、すべての部屋を南面させました。



福山支部 入江の住宅 —House in Creek—

- 所在地／福山市松永町
- 設計／UID 一級建築士事務所
- 施工／富士建設株式会社
- 構造／鉄骨造 1部鉄筋コンクリート造
- 規模／地上2階建
- 敷地面積／200.84㎡
- 建築面積／94.55㎡
- 延床面積／111.52㎡
- 撮影／上田 宏

水平方向の広がりを与えると同時に内外を曖昧にし、水辺の環境と住空間が一体となりうる「居住環」を獲得しています。

2階の3人の子ども部屋は、必要最小限なスペースのみを確保しながら、広さを感じる空間の作り方をしています。

さまざまな工法や素材を取り込むことで、環境と対話できる「気持ちのいい」住宅ができたと感じています。

前田 圭介



クライアントが台湾在住時にご相談いただき、メールを主体にコミュニケーションをとりながら設計と工事を進めてきました。微かなニュアンスを「文字言葉」で伝えなければならない難しさなどを教えられました。

入江の眺望と潮風が抜けるいい環境にあること、台風時の床下浸水などの状況を踏まえながら、さまざまな要素を決定。高潮災害を考慮して高床式の形状とし、平屋部分の壁は鉄筋コンクリート造、屋根と2階建て部分は鉄骨造です。RCの構造壁以外は開口部とし、日本建築の「軒」や「縁側」的なものを取り込むことで、



建築セミナー2006

内藤 廣・講演会

「これからの地方都市の建築」

今年度の「建築セミナー2006」は、東京大学大学院工学系研究科社会基盤学教授（景観研究室）で建築家の内藤廣先生をお招きして、内藤廣・講演会「これからの地方都市の建築」を11月28日（火）、広島YMCA国際文化ホールにおいて開催いたしました。セミナーには会員の方をはじめ、会員以外の建築士の方、一般の方また学生の方と幅広く276名もの参加申し込みをいただき、大変盛況な講演会となりました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

内藤先生は「これからの地方都市の建築」をテーマに、ご自身の作品である総鉄筋コンクリート造りの建物を石州瓦で覆った「島根県芸術文化センター」が完成するま

でのエピソードや、まもなく開業される大屋根に地元の杉集成材を使用した宮崎県の「JR九州 日向市駅舎・駅前広場」の話などを通して、これからの地方都市の建築とはどうあるべきか、また大切なことは何かなどについてご講演いただきました。今後の広島のまちづくりにおいても、たくさんのヒントとなることが盛り込まれた内容であったと思います。

また、講演後の質疑応答でも、内藤先生は参加者からの質問に対して、丁寧に分かりやすくご説明いただき、最後までとても有意義な講演会となりました。

なお、この講演会はCPD単位の認定プログラムとして実施されましたが、今後も事業委員会ではさまざまな事業（講習会、見学会、シンポジウム等）をCPD認定プログラムとして企画していきますので是非ご参加ください。

事業委員会 委員長 内本 康雄

裏表紙写真について



重要文化財「広島平和記念資料館」

- 所在地／広島市中区中島町1番3号
- 所有者／広島市
- 資料提供／広島市

広島平和記念資料館は、平和記念公園の中心施設である。昭和24年に実施された懸賞募集で1等入選した丹下健三ら4名の案により、丹下健三が実施設計したもので、同26年2月に着工、同30年8月24日に開館した。

東西約82m、南北約18mの2階建1部3階である。鉄筋コンクリート造で、特異な断面形状を持つ柱10本を弓形に2列配置した構造とし、2階の南北面には繊細な縦ルーバー建て込み、日本の性格を付与している。

平和記念資料館は、広島平和記念都市建設法に基づき最初に着手された平和記念施設で、ピロティの造形やルーバーの意匠などに建築の特徴がよく示されている。また、国際的に高い評価を受けた最初の戦後建築であり、丹下健三の出発点となる建築として重要である。

あなたの作品で表紙を飾ってみませんか？

随時、表紙用の写真を募集しています。写真（プリント、ネガ、データ）2～3点を設計概要、設計趣旨（400字程度）と一緒に送ってください。会員の皆様からのご応募をお待ちしています。



社団法人 広島県建築士会

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F
TEL (082) 244-6830(代) FAX (082) 244-3840
mail : info@k-hiroshima.or.jp URL : http://www.k-hiroshima.or.jp/

2007 Information Calendar
1月・2月の行事予定

1 January

- 5 金・仕事始め
- 9 火・HP委員会（広島支部）
- 10 水・青年部会定例会（尾道支部）
- 16 火・青年部例会（呉地区支部）
- 18 木・幹事会・新年懇親会（広島支部）
- 19 金・新年互礼会（県北支部）
- 20 土・新年交流ゴルフコンペ・新年互礼会（福山支部）
 - 柿洪を使ってランプ作り（呉地区支部女性部会）
- 23 火・役員会・新年互礼会（呉地区支部）
- 24 水・指定講習会（広島・広島県情報プラザ）
 - 支部ボウリング大会（広島支部）
- 26 金・役員会・新年懇親会（尾道支部）

2 February

- 1 水・支部ボウリング大会（キャッスルボウル・福山支部）
 - 講習会「患者に選ばれる病院づくり」（呉地区支部）
- 2 金・指定講習会（福山・福山土木建築会館）
- 6 火・親睦ボウリング大会（県北支部）
- 10 土・県外見学会（福岡、日田・広島支部）
- 11 日・
- 13 火・青年部例会（呉地区支部）
- 14 水・青年部会定例会（尾道支部）
- 18 日・スキー交流会（広島支部）
- 25 日・建築なんでも探検隊（福山支部女性部会）